

中澤省一郎のSS経営メールマガジン No.41

(配信は不定期です。できる限り月1回以上は配信します)

第1部 EMGの外販価格は6月より新方式 = 外販価格のWPS化 ⇒ 週単位の先決めは本当に可能か？

皆さんご存知の通り、先週からEMGの商社等への外販価格の通知が変更されました。

それまでは

《変動幅の通知》



先週より

《絶対値の通知》 4RIM (水曜日) + A (EMGはコストという表現を使っています)

このAは、油種毎に差があり、また、同一油種であっても出荷地によって異なります。

これに翌週の変動幅をプラスマイナスしたものが、Aとなります。

$$A \text{ (コスト)} = (\text{油種毎}) \text{ に } (\text{出荷地までの運賃}) + (\text{出荷経費}) \pm (\text{翌週の変動幅})$$

実際の購入価格 = 通知価格 (4RIM+A) △B (値引き)

$$B \text{ (値引き)} \Rightarrow (\text{業者毎}) \text{ (油種毎)} \text{ に異なります。}$$

私が最初に感じたのは「外販価格のWPS化」です。

WPSと
外販価格の
共通点

- 適用期間：土曜日から金曜日までの1週間 = 「1週間の正確な変動の予測が可能という前提」
- 形式上： 先通知による先決め
- 通知価格からの値引きは非公表 (完全個別対応。値引き「ゼロ」の会社も)
- 値引きがある場合には、最終的な価格決定は納入後も

WPSと
外販価格の
違い

- 基準価格
WPS： 不明 (但し長期的には週平均の4RIMがベースであると推定)
外販価格： 水曜日の4RIM (但し公表せず)
- 通知価格からの値引き
WPS： 値引き《なし》が原則
外販価格： 値引き《あり》が原則

あくまでも **1週間の正確な変動の予測が可能** という前提です。

昨年6月からの混乱の原因は「EMGの翌週の変動幅の予想が当たらない」ことが原因です。

これは、以前にメルマガで記述したように、EM本体からの正確な価格情報の提供が無くなったことが原因です。

「翌週の変動幅の正確な予測 = 原油価格と為替の正確な予想」が「ほぼ当たっていた」のは、EM本体の情報収集力の賜物です。奇しくも6月4日付日経19面 (商品面) に「欧州、石油の指標相場を調査」 (石油メジャーの石油価格操作疑惑) が掲載されました。関連性は闇の奥です。25日の中澤塾では詳細します。

翌週の変動幅を正確に予測できる人 (あるいは組織) が存在しない今の日本で、先通知による先決めが継続できるでしょうか？不可能を前提にした仕組みは早晚「崩壊」すると考えています。今後の方向性は次のメルマガで記述します。

第2部 SS特約店の淘汰の足音：財務の健全化は急務

5月14日には岡山のSS運営会社 (負債総額46億円) が破綻し、先日は東京のSS運営会社 (負債総額9億円) の破綻が報じられています。破綻の直接的な原因は以下のようです。

- 前者： 仕入元の商社からの破産申立 (債権者破産申立と言います)
- 後者： 元売から仕入れ停止 ⇒ 資金繰り悪化によるおそらく銀行取引停止

仕入元が債権者破産申立も、元売等からの仕入れ停止による破綻も非常に稀です。

- 共通点： 会社は破綻して、SSは残った。(前者はほとんど当該商社に所有権移転。後者は運営者交代)

自己破産 (会社の破産申立) 等だと、SSが競売にかかり、

「低額で第三者へ所有権移転」 ⇒ 「PB等の低価格販売で地域市況の混乱」となるのですが、双方とも「用意周到」な破綻ですから、混乱は最小限で収まると思います。「地域の混乱を最小限とする特約店淘汰シナリオ」の基本形だと思います。

- 前者の影響： 財務内容の悪い会社へ『無担保信用』を提供する商社が無くなった = 安易な商社転籍の可能性の消失

財務が健全化しなければ、「商社への転籍」も出来ず、PBにもなれず、淘汰の対象になるのです。

そして、淘汰されてもSSは残り、元売・商社が「閉鎖」の主導権を握るのです。

金融円滑下法はなくなりました。

- 財務の健全化
- 収益力の回復・拡大

の「二兎を追う」必要があるのです。両方とも必須です。

第3部 6月26日(水)個別相談会の開催と、前日25日(火)の第10回中澤塾の開催

今年に入ってから相談等は、「もっと早く相談に来てくれれば、はるかに再建が容易だったのに」と思う会社が多いです。少しでも不安のある方は、早めにご相談下さい。6月26日(水)に個別相談会を開催します。

6月26日(水) A 09:00~10:30
 B 10:45~12:15
 C 12:30~14:00

この3枠です。会場は東京都中央区佃の会議室です。希望者に個別にご連絡します。

(この個別相談会は、中澤塾の塾生に限定しません)

- 相談料【15,000円】90分
- 守秘義務：公認会計士は厳正な守秘義務規定を有しております。
安心してご相談ください。
- 先着順とさせていただきます。
- お申込に便利な申込専用フォームメールも設けました。
<http://nakazawa-cpa.net/130403.html>
- メールでのお問い合わせは：nakazawa-cpa@eco.ocn.ne.jp
中澤本人が直接読みますのでご安心ください。
- ファックスでのお問い合わせは、下の問い合わせフォームをご返送ください。

問い合わせフォーム FAX: 03-3531-3656

6月25日
第10回中澤塾

関心あり

既存塾生の紹介あり ⇒ 塾生名

- 塾生の紹介がなくてもお問い合わせいただけます。
- 中澤塾は非公開の勉強会です。既存塾生との関係で入塾をお断りすることもあります。

6月26日
個別相談会

- ご希望の時間枠にチェックを入れてご返送ください。

A 09:00~10:30

B 10:45~12:15

C 12:30~14:00

お名前：

会社名：

所在地：

TEL：

FAX：

メールアドレス：

通信欄：